

「社会福祉法人、NPO法人等と連携した農村活性化に関する特別研究会」

農業と福祉のいい関係！

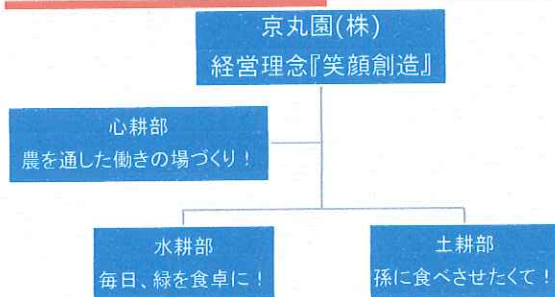
- 京丸園における障害者就労の取組みと地域連携 -

2009年12月9日

京丸園株式会社

代表取締役 鈴木厚志

京丸園(株) 組織図 コンセプト



ユニバーサル農園とは

【農業＋福祉】新産業創出

○基本的な考え方(事業理念)

「働く個人ごとに役割を持って、人との繋がりの中で、幸せを感じられる仕事づくりを目指します」

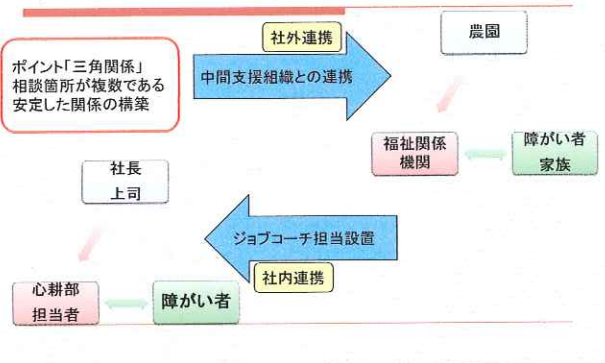
企業活動はすべて、人の幸せのためにあります。

正直に働き、品質の良い農産物を作り、お客様から仕事の評価を頂けること、そして結果として、利益とやりがいを生み出せることが、真の社会参加となります。

京丸園での働きが、関わる人々すべての人達の「喜びと安心と誇り」となれるような運営努力をしています。

私たちの目指すユニバーサル農園とは、福祉のための農園ではなく、「農業経営における幸せの追求」です。

京丸園ネットワークの構築



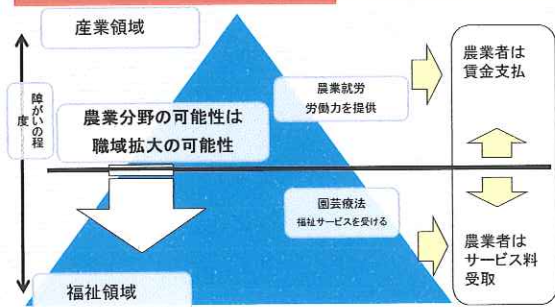
NPO法人

しずおかユニバーサル園芸ネットワークの活動

～園芸活動を通じて福祉の向上を目指す～

- ❑ 農耕や園芸活動を通じて、心身の健康や豊かな地域社会づくりを目指している。
- ❑ 18年5月には非営利特定法人(NPO法人)に認証された。
- ❑ 障がい者の農業就業や市民農園、コミュニティーガーデンなど広い分野で活動。
- ❑ 企業・福祉・農業の連携によるビジネスモデル

農業における福祉の追求



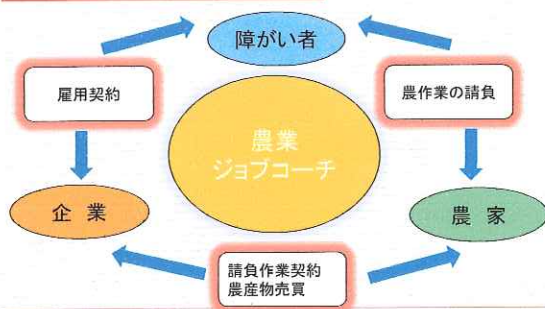
地域循環型ビジネスモデル

- 企業が障がい者を雇用し農園に派遣
- 農園ではキャベツやハネギ等の野菜を生産
- 収穫した農産物は、企業の社員食堂で利用

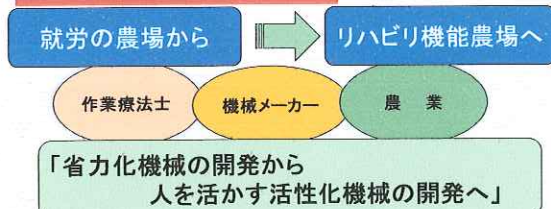


農業側 ⇒ 労働力と販売先を確保
 企業側 ⇒ 障がい者雇用と地場農産物の確保
 障がい者 ⇒ 就業の確保、農業参画

企業・農業・福祉がつながる！！ 連携モデルに必要なもの



企業・農業・福祉がつながる！！ 新たな可能性



- 農業が福祉の役割を果たす産業になるための機械開発
- ・ 障がい者が働ける農園の創造(障害者雇用)
 - ・ 機能回復訓練できる農園の創造(医療機能)

農園概要 (2009年12月)



- 社名 京丸園株式会社
- 創立 2004年10月
- 代表者 鈴木厚志
- 所在地 〒435-0022 静岡県浜松市南区鶴見町 380-1
TEL (053) 425-4786 FAX (053) 425-5033
URL <http://www.kyomaru.net> E-mail: kyomaru@ck.tnc.ne.jp
- 経営理念 『笑顔創造』
笑顔は人と人との和の始まり。
互いの笑顔が互いの支えとなるように。
私たちの智慧と手足は、心からの笑顔を創るために存在します。
- 事業内容 水耕部 「毎日、緑を食卓に！」 1973年より
オリジナル水耕プラントにより野菜を周年出荷
JA系統出荷により全国 30 市場に出荷
品目 京丸みつば
京丸姫みつば・京丸姫ねぎ・京丸姫ちんげん
土耕部 「孫に食べさせたくて！」
地域性を生かした味と質の追求
農の暮らしの継承・地域へ農の伝承
品目 京丸こしひかり【無農薬あいがも農法】
京丸とまと・ごぼう・白ねぎ・さつまいも
心耕部 「農を通した働き場の場づくり」
コンストラクティブリビング【森田療法・内観療法】
による働き場のプログラムの作成・提供
障害者就業・体験実施
農業視察・体験・研修の受け入れ
- 生産規模 水耕施設…80a
田畑………120a (水稻 70a・野菜50a)
- 労働力 10代から80代まで、60名が役割を持って働いています。
 - ・役員・・・4名
 - ・社員・・・7名
 - ・パートタイム・・・49名(心耕部・研修生含む)
 - 心耕部 障害者雇用・・・13名(知的3・身体3・精神7)
 - 障害者研修生・・・9名(知的1・精神7・高次脳1)
 - ・内職・・・10軒

- 主な販売先 JAとびあ浜松への系統出荷により全国37市場への流通を主とする。ほか、地域のファーマーズマーケット等。
(東京・大阪・名古屋・浜松を中心に北海道～九州へ出荷)
- 経営の特長 [ユニバーサル農園]
 - ・「農を通した働き場の場づくり」をめざし、1996年より障害者自立支援センターと連携し、雇用および研修生の受け入れを開始。
 - ・障害者の雇用または研修の受け入れについては「心耕部員」として所属し、専任の担当者による相談・指導を行っている。
コンストラクティブリビング（森田療法・内観療法）による、働きのプログラムの作成・提供。
 - ・老若男女どんな人にもできることがあり、役割があります。できることを伸ばし、難しいことは補い合い、ひとつの仕事になるような雇用のあり方を常に検討しています。
- 資格等
 - ・鈴木厚志／CL（コンストラクティブリビング）インストラクター。
日本産業カウンセラー学会にて「障害者雇用とCLを活用したメンタルヘルスの取り組み」について発表。
NPO 法人しずおかユニバーサル園芸ネットワーク事務局長。
静岡県農業経営士。浜松市認定農業者協議会 役員。
静岡県農業法人協会 理事。
 - ・鈴木 緑／栄養士、初級園芸福祉士 ※初級園芸福祉士は他3名在籍。
 - ・村瀬治彦／JGAP（農業生産工程管理）指導員。
- 地域活動 ・NPO しずおかユニバーサル園芸ネットワークにおいて農業と福祉のいい関係を築き障害者の農業就労の普及活動を実施。
 - ・幼稚園から大学生、企業人の農業体験実習の受け入れを実施。
 - ・海外（高校・大学）からの農業体験実習生の受け入れ。
- 受賞歴 2003年 全国優良認定農業者表彰 農水省経営局長賞受賞
2004年 第33回日本農業賞 特別賞受賞
2007年 障害者関係功労者 内閣総理大臣賞受賞
- 資料掲載 園芸福祉の実践事例集『園芸福祉をはじめ』にて、京丸園の試みについて掲載。（タイトル；農業はみんなが幸せになれる仕事。「案ずるより生むが易し」）
創森社（進士五十八/監修、日本園芸福祉普及協会/編）
☆障害者があたりまえに働けるニッポンへ【ATARIMAE PROJECT】
是非ご覧下さい！ <http://www.atarimae.jp/>
農園で働く田辺さんと野菜ソムリエの王 理恵さんのトーク。

農業と福祉の良い関係

農業分野での障害者の就業を応援しています

障害者就業サポーター派遣の実績【静岡県委託事業】



農業と福祉と企業の連携による新たな働き方

現在それぞれが抱えている課題を連携により解決する仕組み

農業の課題

農業人口の減少、農産物の価格低迷が現状
(規模拡大農園では、労働力不足、農産物の有利販売による安定経営が課題)

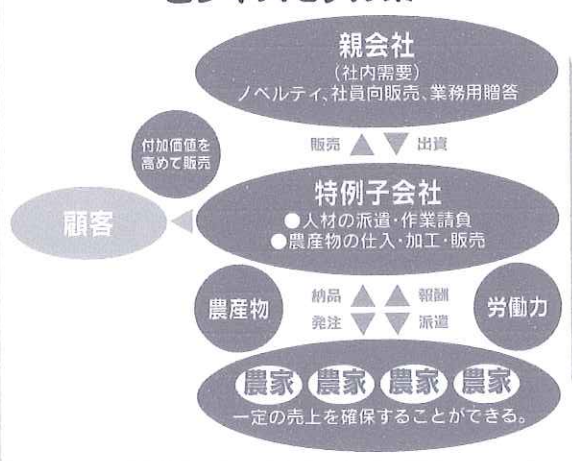
福祉の課題

障害者の就労先が見つかりにくいのが現状
(精神障害者や重度障害者の就労先開拓が課題)

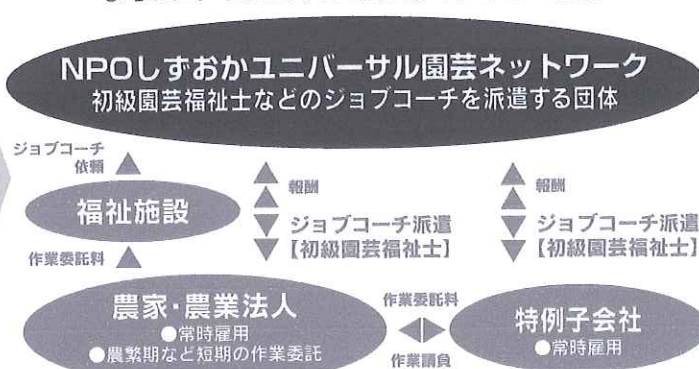
企業の課題

従業員の増大に比例した障害者雇用が伴わないのが現状
(障害者の採用獲得・職域開拓・支援体制が課題)

ビジネスモデル案



よりスムーズにシステムが動くフォロー機能



特定非営利活動法人

園芸活動を通じて福祉の向上をめざす会

しずおかユニバーサル園芸ネットワーク

農業と福祉の良い関係Ⅱ

農業分野の活性化と障害者の就業を応援しています

農業と福祉と企業の連携による新たな働き方

現在それぞれが抱えている課題を連携により解決する仕組み

農業の課題

農業人口の減少、農産物の価格低迷が現状
(規模拡大農園では、労働力不足、農産物の有利販売による安定経営が課題)

福祉の課題

障害者の就労先が見つかりにくいのが現状
(精神障害者や重複障害者の就労先開拓が課題)

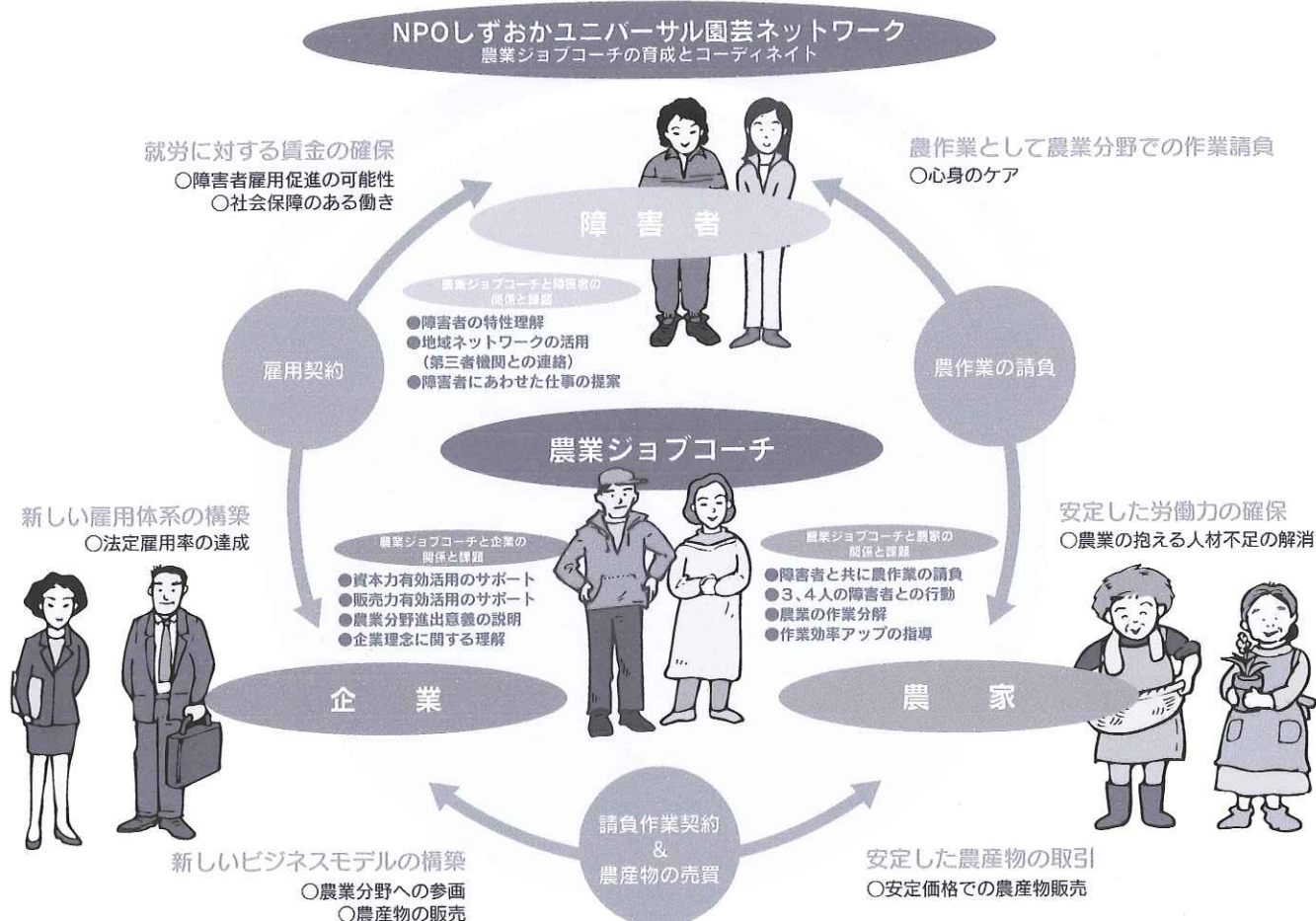
企業の課題

従業員の増大に比例した障害者雇用が伴わないのが現状
(障害者の採用選得・職域開拓・支援体制が課題)

【農業と福祉と企業の連携によるビジネスモデルに必要なもの】

農業ジョブコーチの育成

2008年、日本で初めて静岡県委託事業としてNPO静岡ユニバーサル園芸ネットワークが農業ジョブコーチ養成講座(36名受講)を開催
農業分野+障害者サポート+企業理念



農業ジョブコーチを位置づけるため、定義の確立を目指す

福祉関係ジョブコーチ育成との連携が理想形

【国認定】
第2号ジョブコーチの研修カリキュラム

【NPO主催】
農業プログラムの実施

【企業所属】
農業ジョブコーチの誕生

